

2023年7月26日
一般社団法人Jミルク

牛乳ぜひ毎日! 2100カ所でイベント 日本栄養士会「栄養ワンダー」に協力します

Jミルクは今年度、公益社団法人日本栄養士会が定める「栄養の日」(8月4日)・「栄養週間」(8月1~7日)に特別協賛します。具体的な活動として、この期間を軸に全国的に開催されるイベント「栄養ワンダー」で、乳業メーカーや牛乳販売店などの協力を得て牛乳を提供するなどし、全国約5300人の管理栄養士・栄養士を通じて、牛乳の栄養・健康面の価値を幅広い層の消費者に伝えていきます。

日本栄養士会は管理栄養士・栄養士約5万人により組織される職能団体で、「栄養の日」・「栄養週間」は2016年に制定されました(詳細は「栄養の日・栄養週間」特設サイト <https://www.nutas.jp/84/2023/> をご参照ください)。今年の統一テーマは「間食の、すすめ!」です。



「栄養ワンダー」は、全国の管理栄養士・栄養士の活動先で開催される栄養に関するイベントの総称です。今年度の開催期間は6月24日(土)~8月31日(木)、全体の実施先は約2300カ所の予定です。

Jミルクは、このうち約2100カ所(保育所、幼稚園、学童保育、大学を含む学校、企業、病院、高齢者向けホームや介護施設、スポーツクラブ、地域イベントなど)の実施先に関わります。Jミルクが関わる実施先の参加対象者は、子どもから大人まで約23万人に上る見込みです。

これらの実施先では、

- 日本栄養士会制作の冊子「栄養ワンダー・ブック」や、Jミルク制作の「土日ミルク」ポスター、「Ca200+(プラス)をとろう!」のシール、「トッピングメニュー」のリーフレットなど啓発ツールの提供
- 全国の乳業会社や牛乳販売店などの協力を得て、牛乳(200mL)計約23万本の提供などを通して、



- ◆ 子ども・保護者層向けには、学校が休みなど給食のない日は極端に子どもたちのカルシウム摂取が不足している実態を踏まえ、牛乳を毎日とることの重要性について栄養指導する「土日ミルク」の啓発活動、家庭での間食も含めた牛乳のとり方の提案
- ◆ 大人（高校生以上）向けには、毎日が“給食のない日”で、かつカルシウムが不足している状態であることから、「土日ミルク」が大人にとっては毎日のことであることの意識啓発と、毎日の間食も含めた食事での牛乳のとり方の提案を目指します。

他にも、「栄養ワンダー・オンライン」として、日本栄養士会指定のアンバサダー10人、推進パートナー200人が、Instagramによる期間内の「土日ミルク」の啓発活動、乳和食などの料理レシピの投稿を推進します。

なお、下記の実施先では、当日、現地での取材が可能ですのでご案内いたします。

記

1. 日時 2023年8月1日（火） 午前9時30分～午後1時30分
2. 会場 寒川町健康管理センター（神奈川県高座郡寒川町宮山401）
3. 内容 小学生料理教室

夏休みに自分でできる料理を学ぶ。夏休みは牛乳を飲まない児童も多いと聞いているので、間食も児童にとっては大切な栄養であるため、間食のとり方を講話で分かりやすく説明する。

【予定】

- 9：30～10：00 食育講座
- 10：00～10：30 調理実習のデモ実施（ボランティア）
- 10：30～12：00 子どもたちによる調理実習
- 12：00～ 実食

※当日取材される方は、誠に恐縮ですが、7月31日（月）午後5時までに、下記の担当者あてにその旨をお知らせくださいますよう、お願いいたします。

以 上

※本リリースは農政クラブ、農林記者会、文部科学記者会、厚生労働記者会に配布しています。

【本件に関するお問い合わせ先】

一般社団法人Jミルク
コミュニケーショングループ 林
東京都千代田区神田駿河台2-1-20 お茶の水ユニオンビル5階
電話：03-5577-7494